

# 平成27年度 地域密着型金融推進計画の 取組み実績

目指す姿

地域好循環をもたらし、共に成長・発展し続けるコミュニティ・バンク

重点的な取組み

1. 取引先企業に対するコンサルティング機能の発揮
2. 地域の面的再生への積極的な参画
3. 地域やお客さまに対する積極的な情報発信

平成28年5月

東濃信用金庫

取引先企業のライフステージに適したニーズに応えるための「1. 取引先企業に対するコンサルティング機能の発揮」、地域の活性化や人材育成に当金庫が主体的に取り組む「2. 地域の面的再生への積極的参画」、地域の皆さまへ様々な情報をお届けする「3. 地域やお客さまに対する積極的な情報発信」を計画に掲げ、活動しました。

<成果目標に対する実績>

項 目	目 標	実 績
「とうしん創業塾」開催回数	2回	2回
創業支援取組み先数	20先	25先
ビジネスマッチング成約件数	100件	58件
海外進出支援先数	10先	12先
経営改善支援取組み先数	280先	305先
経営改善支援による債務者区分のランクアップ先数	20先	27先

1. 取引先企業に対するコンサルティング機能の発揮

項 目		取組み実績
(1)創業・新事業開拓支援		<ul style="list-style-type: none"> <li>○創業塾 平成27年9月16日(日) 16名(男性10名・女性6名) 平成28年3月19日(土) 17名(男性12名・女性5名)</li> <li>○創業相談会 毎月第2土曜日、平成27年10月より6回開催</li> <li>○創業・新事業支援融資実績 35件 220百万円 うち未来チャレンジ 29件 105百万円</li> <li>○行政・商工会議所・大学等との取組 岐阜大学と加茂郡白川町の製茶組合、白川茶加工販売業者との産学連携 3月15日岐阜大学にて発表</li> </ul>
(2)成長段階における 飛躍支援	①ビジネスマッチング支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>○至急マッチング案件に対する全店へのアナウンス、対応</li> <li>○営業店からの定期的情報の収集(年4回)</li> <li>○マッチング成功事例の全店舗への発信、情報の共有</li> <li>○営業店の支店長関与による連携強化</li> <li>○取引先へのビジネスフェア参加推奨、取引先等のマッチング情報の発信支援</li> <li>○近隣信用金庫との連携強化</li> <li>○地公体・商工会議所・信用金庫業界等との連携強化</li> <li>○マッチング成約企業に対する金融面を含む支援</li> </ul>
	②海外進出支援および海外販路開拓支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ものづくり補助金申請支援、経営革新計画申請支援、その他公的支援制度に関する支援の実施</li> <li>○海外展開支援業務の専門スタッフ育成として、香港インターナショナルワイン&amp;スピリッツフェアを職員2名が視察</li> <li>○貿易に関する情報提供として、愛知県地区青年経営者クラブにおいてTPPに関する勉強会を実施</li> <li>○公的支援制度の活用提案のため、営業店及び各種支援機関との連携を強化</li> </ul>

1. 取引先企業に対するコンサルティング機能の発揮

項 目		取組み実績
(2)成長段階における飛躍支援	③外部専門家・外部機関等との連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>○政府系金融機関・保証協会との連携強化               <ul style="list-style-type: none"> <li>・商工組合中央金庫岐阜支店との連携再確認（平成16年3月1日締結）</li> <li>・日本政策金融公庫との勉強会開催</li> <li>・岐阜県・愛知県信用保証協会との経営改善策定支援事業にかかる連携強化</li> </ul> </li> <li>○地方公共団体・商工会議所等との連携強化               <ul style="list-style-type: none"> <li>・地方創生にかかる連携協定                   <ul style="list-style-type: none"> <li>地方公共団体：瑞浪市、犬山市、可児市</li> <li>商工会議所等：春日井商工会議所、江南商工会議所、犬山商工会議所</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>○中小企業施策の周知徹底及び有効活用               <ul style="list-style-type: none"> <li>・認定支援機関メールマガジンの活用</li> <li>・しんきん知識の泉（クラウド）の活用</li> <li>・中小企業施策ガイドブックの配布</li> <li>・各種施策の官公庁作成チラシ等の配布</li> </ul> </li> <li>○各種ビジネスフェア等への積極的参画               <ul style="list-style-type: none"> <li>しんきんビジネスフェア2015、しんきんビジネスマッチング静岡2015</li> <li>北陸ビジネス街道2015、多治見「き業展」等</li> </ul> </li> <li>○公的機関主催各種セミナーへの積極的参加               <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域経済好循環拡大推進会議</li> <li>・「官民連携（PPP/PFI）」事業の推進セミナー</li> <li>・新輸出大国コンソーシアム地域ブロック会議</li> <li>・産学金官連携人材育成・定着プロジェクト推進協議会総会他</li> </ul> </li> <li>○成長段階における飛躍支援対応ができる人材育成               <ul style="list-style-type: none"> <li>・一般財団法人地域活性化センター 地方創生実践塾への参加                   <ul style="list-style-type: none"> <li>営業統括部営業統括課補佐役</li> </ul> </li> <li>・地域力向上を実現する中小企業応援プログラムへの参加                   <ul style="list-style-type: none"> <li>営業支援部営業支援課企業専担長</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul>

項 目		具体的な取組み内容
(3)事業再生支援	①事業再生の早期着手に向けた取組みの促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>○3月末と9月末の債務者区分等に基づき重点経営改善支援先の選定や見直しを実施</li> <li>○重点経営改善支援先に対し経営支援課や営業店の職員が定期的・継続的な訪問支援を実施（経営改善計画の策定支援や進捗管理、フォローアップを実施）</li> <li>○経営支援課の職員の育成を行った。</li> <li>○経営支援課の職員による営業店の職員へのOJTや集合研修、経営支援情報の提供を行った。</li> <li>○経営支援課を中心に「事業性評価シート（簡易版）」※を作成し、同評価に関わる集合研修を実施するとともに、同シートの平成28年度からの運営方法の明確化を行った。 ※中小企業基盤整備機構の「事業価値を高める経営レポート」を職員用に簡易・要約化したシート</li> </ul>
	②中小企業再生支援協議会等他機関との連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>○経営支援課等において取引先の実態把握を行った上で、以下の他機関等との連携を実施した。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・中小企業再生支援協議会</li> <li>・あおぞら地域再生(株)（しんきん地域再生ファンド）</li> <li>・山田ビジネスコンサルティング(株)等のコンサルティングファームや経営革新等支援機関</li> <li>・取引先の主販売先や主仕入先 等</li> </ul> </li> <li>○ABLやDDSについては積極的にノウハウの蓄積を行ったが、実際の取扱いまでには至らなかった。</li> </ul>
(4)事業承継支援	①後継者育成等に係る相談	<ul style="list-style-type: none"> <li>○とうしん青年経営者クラブの活動強化（連続セミナー等） 連続セミナー3回開催</li> <li>○金庫職員の事業承継に対する人材育成（啓蒙・研修） 「事業承継・M&amp;A」業務連続研修会開催 5回</li> <li>○定期的な無料税務・法律・相続個別相談会の開催 毎月の税務・法律相談会の開催</li> </ul>
	②M&Aのマッチング支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>○各種機関主催M&amp;Aセミナー等参加 名南M&amp;A株式会社主催 M&amp;Aセミナー参加 2回</li> <li>○取引先企業の顧問税理士、顧問弁護士との連携 M&amp;Aにかかる河合俊宏税理士事務所（TKC会員事務所）との連携</li> <li>○近隣信用金庫との連携 浜松信用金庫、瀬戸信用金庫、岐阜信用金庫、西尾信用金庫、豊川信用金庫</li> <li>○M&amp;Aに対応できる人材育成 「事業承継・M&amp;A」業務連続研修会開催 5回</li> </ul>

## 2. 地域の面的再生への積極的な参画

項 目	具体的な取組み内容
(1)地域的・広域的な活性化プラン等の策定への参画・協力	<ul style="list-style-type: none"> <li>○美濃焼ブランディングへ継続参加（2年目）</li> <li>○多治見市をはじめ、東濃・中濃の各市町村の諸会議、協議会へ参加</li> <li>○地方創生に関わる総合戦略会議に委員またはオブザーバーとして積極的に参加</li> </ul>
(2)地域の人材育成支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>○専門家（弁護士、税理士、司法書士、行政書士）による勉強会、情報交換会の開催</li> <li>○多治見市の小学生対象の土曜教育の場所を提供</li> <li>○中小機構、産経センター、ソフトピアジャパン等の主催セミナーをとうしん学びの丘“エール”で開催</li> <li>○「夏休み 親子で学ぼう！杉原千畝 命のビザ」（8月開催）</li> <li>○「心に響くコミュニケーション ペップトーク ～やる気を引き出す魔法の言葉～」」（10月開催）</li> <li>○「佐藤一斎に学ぶ人材育成講座」（11月～2月に3回連続講座として開催）</li> </ul>

## 3. 地域やお客さまに対する積極的な情報発信

項 目	具体的な取組み内容
(1)地域密着型金融の取組みに関する積極的な情報発信	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ホームページに取組み状況を掲載 <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域密着型金融推進計画の取組み実績（平成24年4月～27年3月）</li> <li>・地域密着型金融推進計画（平成27年度）</li> </ul> </li> <li>○6月 ミニディスクロージャー誌発行 <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域密着型金融推進計画の取組み実績（平成24年4月～27年3月）</li> </ul> </li> <li>○7月 ディスクロージャー誌発行 <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域密着型金融推進計画の取組み実績（平成24年4月～27年3月）</li> </ul> </li> <li>○毎月 情報誌「RaVoニュース」発行 <ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月2回発行</li> <li>・ホームページ内とうしん地域活力研究所のページに掲載</li> </ul> </li> </ul>

## 経営改善支援の取組み実績

【27年4月～28年3月】

(単位：先数)

	期初債務者数 A	うち 経営改善支援取組 み先 α				経営改善支援取 組み率 = α/A	ランクアップ率 = β/α	再生計画策定率 = δ/α
			αのうち期末に債務 者区分がランクアッ プした先数 β	αのうち期末に債務 者区分が変化しな かった先 γ	αのうち再生計画を 策定した先数 δ			
正常先 ① ※	4,685	21		3	19	0.44		90.47
要 注 意 先	うちその他要注意先 ②	1,330	184	21	154	13.83	11.41	100.00
	うち要管理先 ③	16	12	3	7	75.00	25.00	100.00
破綻懸念先 ④	293	88	3	82	88	30.03	3.40	100.00
実質破綻先 ⑤	17	0	0	0	0	0.00		
破綻先 ⑥	10	0	0	0	0	0.00		
小 計 (②～⑥の計)	1,666	284	27	243	284	17.04	9.50	100.00
合 計	6,351	305	27	246	303	4.80	8.85	99.34

※ 21先の経営改善支援取組み先の内18先については、期中に債務者区分が要注意先以下にランクダウンしたことから、期中に新たに経営改善支援取組み先に追加したもの。

(注)

- ・ 期初債務者数及び債務者区分は平成平成27年4月時点で整理
- ・ 債務者数、経営改善支援取組み先は、取引先企業（個人事業主を含む。）であり、個人ローン、住宅ローンのみの先を含まない。
- ・ βには、当期末の債務者区分が期初よりランクアップした先数を記載。  
 なお、経営改善支援取組み先で期中に完済した債務者はαに含めるもののβに含めない。
- ・ 期初の債務者区分が「うち要管理先」であった先が期末に債務者区分が「うちその他要注意先」にランクアップした場合はβに含める。
- ・ 期初に存在した債務者で期中に新たに「経営改善支援取組み先」に選定した債務者については（仮に選定時の債務者区分が期初の債務者区分と異なっていたとしても）期初の債務者区分に従って整理すること。
- ・ γには、期末の債務者区分が期初と変化しなかった先数を記載。
- ・ みなし正常先については正常先の債務者数に計上のこと。
- ・ 「再生計画を策定した先数」 = 「中小企業再生支援協議会の再生計画策定先」 + 「RCCの支援決定先」 + 「金融機関独自の再生計画策定先」